

樹脂材料の適・不適を評価します

リサイクル樹脂材解析

Recycled resin analysis

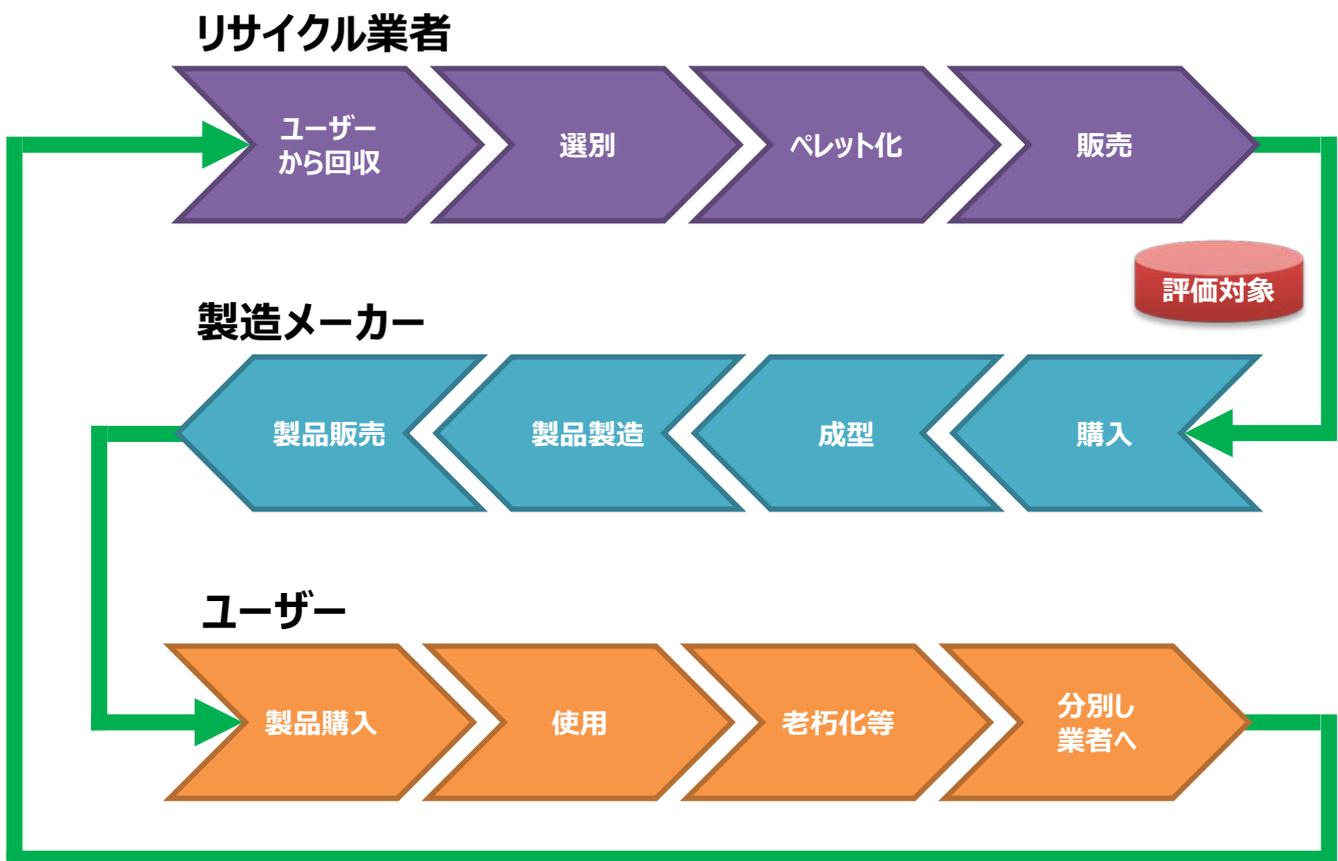
概要

リサイクル樹脂材はリサイクルの度に不純物量が増します。不純物量が多い樹脂材を用いた成形品は、意図した物理特性の実現が困難なだけでなく、脆性が高くなり破損の危険も伴います。そこで、樹脂材の成分分析、熱特性測定をおこない、樹脂材の適・不適を評価します。

特長

- 樹脂材の変化は目には見えません。知らない間に変わっている場合もあります。
- 長年培った化学解析技術、物理解析技術により、適切な評価をいたします。
- その他樹脂にまつわる解析を承ります。

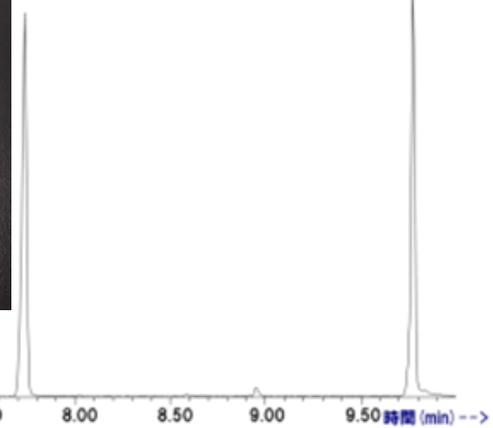
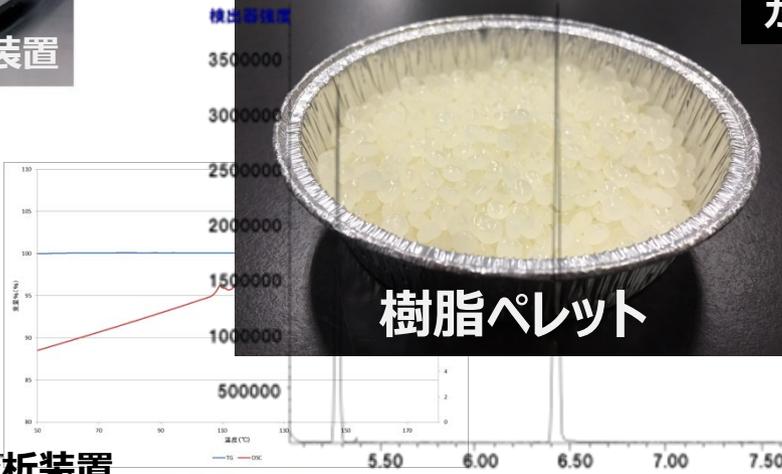
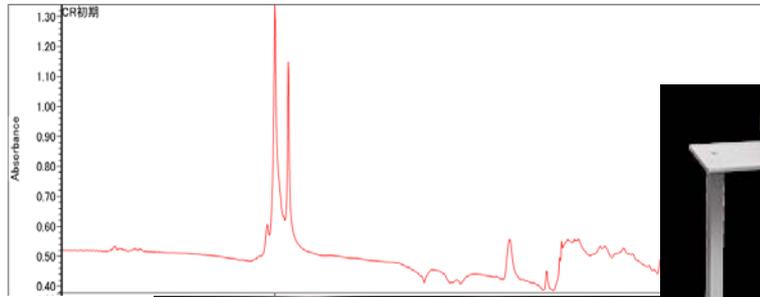
リサイクルのフロー



3者が抱える代表的な不純物混入リスク

- | | | | | |
|---------|---|----|---|----------------------------|
| リサイクル業者 | ： | 選別 | ⇒ | 選別作業が不十分だと異物が混入し、不純物量が増す。 |
| 製造メーカー | ： | 製造 | ⇒ | 分別しづらい製品設計の場合、廃棄する部分が多くなる。 |
| ユーザー | ： | 分別 | ⇒ | 分別が不適切な場合、リサイクル時の選別が困難になる。 |

リサイクル樹脂材解析



熱機械分析装置

項目	解析メニュー	手法
成分分析	主成分定性分析	赤外分光分析 (FT-IR)
		レーザーラマン分光分析
	熱分解物定性分析	熱分解ガスクロマトグラフ質量分析 (PyroGC/MS)
	添加剤定性・定量分析	熱抽出ガスクロマトグラフ質量分析 (TD-GC/MS)
		溶媒抽出・液体クロマトグラフ質量分析 (LC/MS)
	分子量分布 (溶媒に溶解必須)	ゲルパーミエーションクロマトグラフ (GPC)
無機化合物充填材定性・定量分析	蛍光X線分析 (EDX)	
熱特性測定	熱膨張 (線膨張) 係数	熱機械分析 (TMA)
	ガラス転移点	
	弾性率 (ヤング率)	
	沸点・融点	示差走査熱量分析 (DSC)
	熱分解温度	
	熱重量変化	熱重量分析 (TG)
	充填材量定量分析	